町のうごき

本籍数	5,773
本籍人口	17,380
世帯数	4,838
	(4,749)
住民登録人口	17,716
	(17,688)
男	8,612
女	9,104

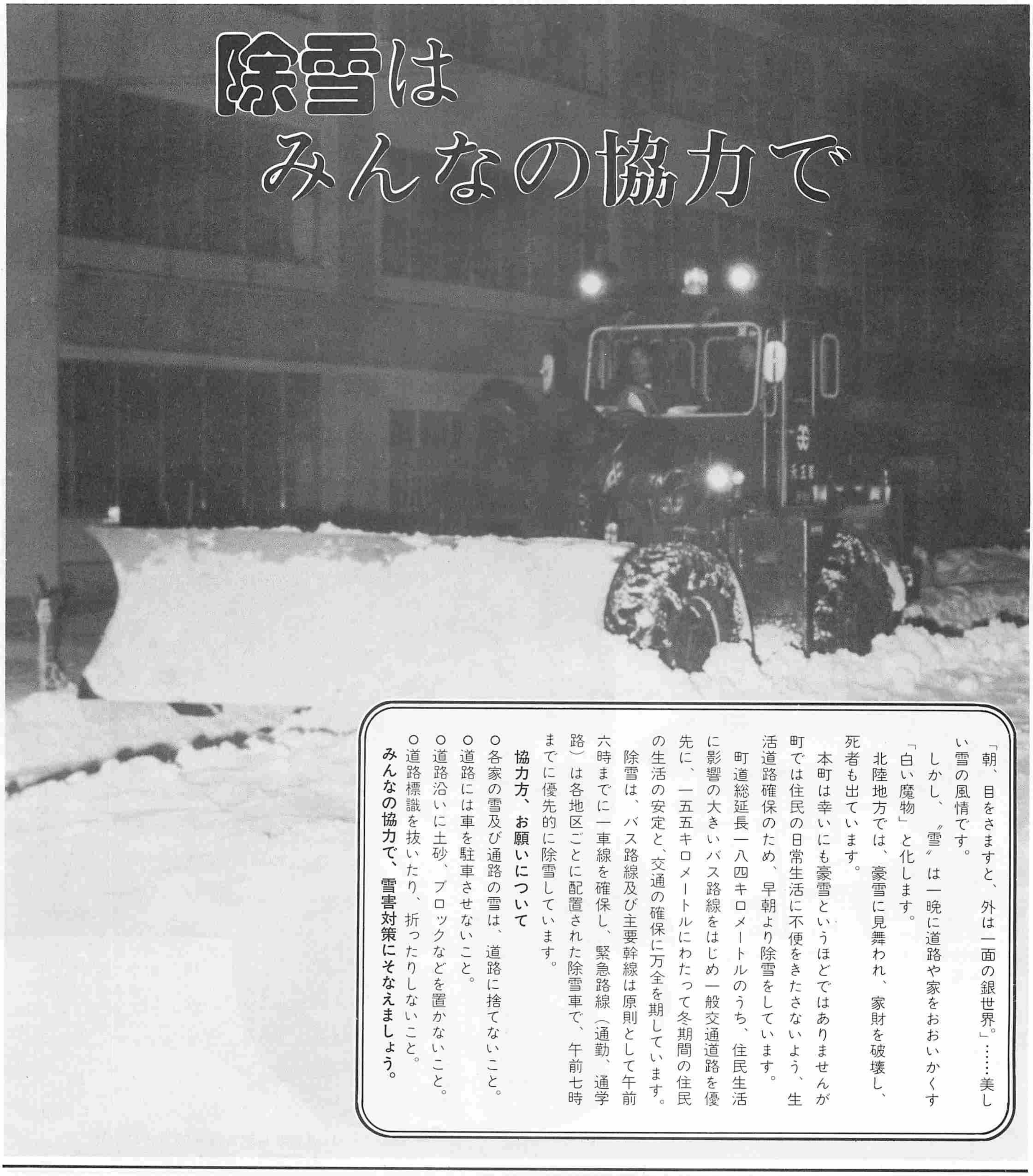
昭和56年1月1日現在
（　）内は昭和55年12月1日現在

広報 てんのう No.220

昭和56年2月1日発行

発行・秋田県天王町役場　☎（018878）2211～4
編集・企画室　印刷・秋田協同印刷　☎（0188）(23) 7477～8

除雪は みんなの協力で



「朝、目をさますと、外は一面の銀世界。」……美しい雪の風情です。

しかし、〝雪〟は一晩に道路や家をおおいかくす「白い魔物」と化します。

北陸地方では、豪雪に見舞われ、家財を破壊し、死者も出ています。

本町は幸いにも豪雪というほどではありませんが町では住民の日常生活に不便をきたさないよう、生活道路確保のため、早朝より除雪をしています。

町道総延長一八四キロメートルのうち、住民生活に影響の大きいバス路線をはじめ一般交通道路を優先に、一五五キロメートルにわたって冬期間の住民の生活の安定と、交通の確保に万全を期しています。

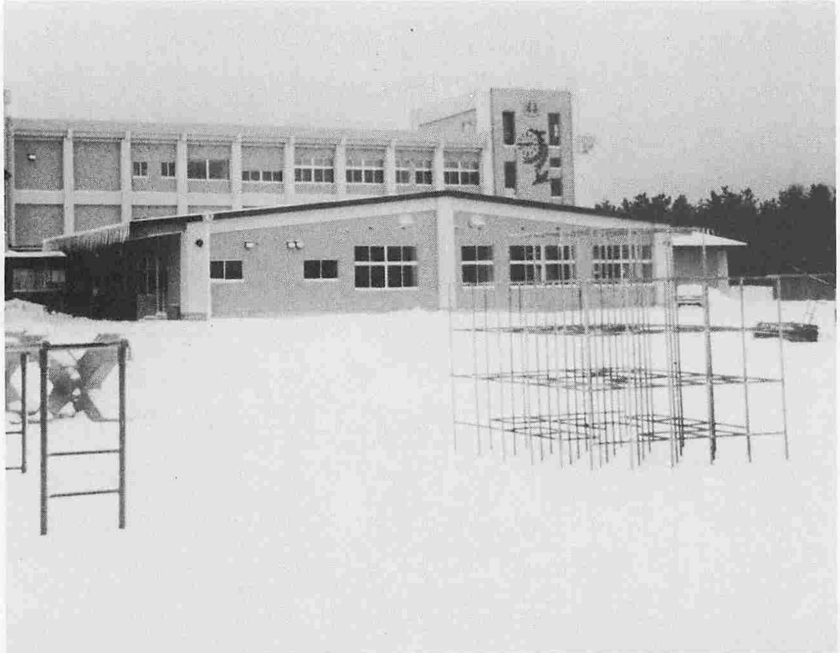
除雪は、バス路線及び主要幹線は原則として午前六時までに一車線を確保し、緊急路線（通勤、通学路）は各地区ごとに配置された除雪車で、午前七時までに優先的に除雪しています。

協力方、お願いについて

○各家の雪及び通路の雪は、道路に捨てないこと。
○道路には車を駐車させないこと。
○道路沿いに土砂、ブロックなどを置かないこと。
○道路標識を抜いたり、折ったりしないこと。

みんなの協力で、雪害対策にそなえましょう。

な校舎に
―1月20日に竣工式―



待ちに待った出戸小学校の改築工事が、昨年の十二月二十五日に竣工しました。

「町づくりの根源は人づくりにあり、人づくりの根源は教育にある。」という教育指針にもとづき、年次計画で天王小、東湖小、天王中、追分小と改築、今年度に出戸小学校の完成をみました。

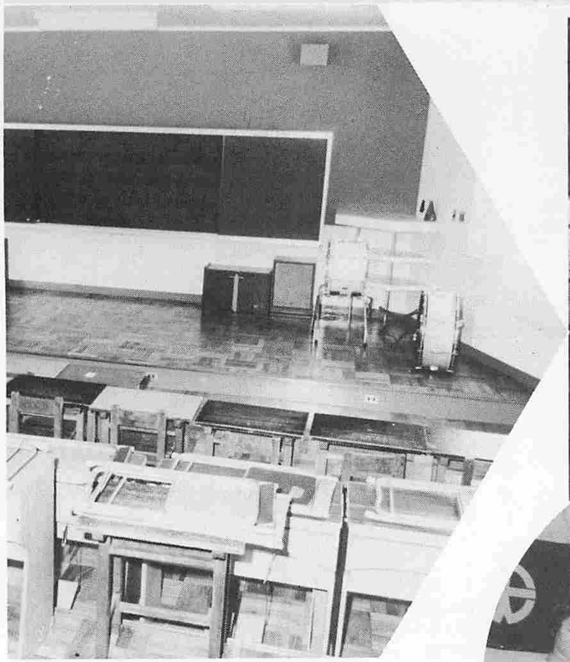
一月二十日には、校舎竣工記念式典が関係者多数出席のもとに行われ、新校舎の落成を祝いました。

同校は松林に囲まれた静かなたたずまいに建設され、豊かな自然環境に恵まれています。

同校の音楽室、給食室は他の学校にないユニークなもので、音楽室は六角形の特異なホールです。給食室は四百二十九平方メートルの広さで、全校児童が一堂に集い、昼食ができます。

同校は各小・中学校の中で最後に完成しただけに、児童はもちろん、地区の方々の喜びもひとしお。

児童たちは、多くの先輩が勉強にいそしんだ古い校舎に別れをつげ、これからは新しい校舎で勉学に励み、天王町を担う若人として立派に成長することでしょう。



△ 防音設備をほどこし、6角形の特異な音楽室

△ 広く美しいスポーツの殿堂〝体育館〟「今までの体育館と比べて……」

◁ 児童から花たばを贈呈され、思わず笑顔がこぼれる藤原町長

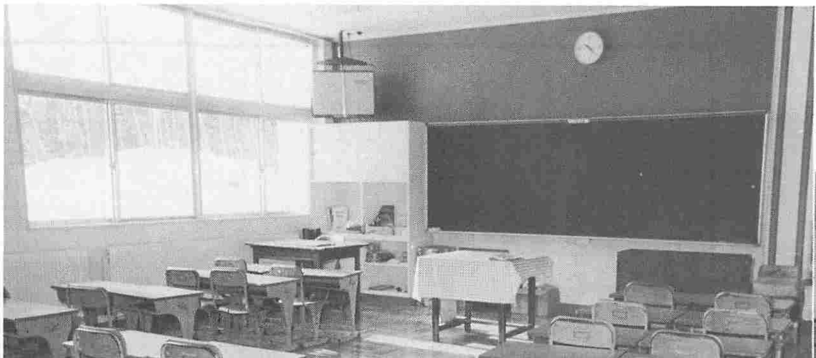
待望の出戸小 モダン

△ 全校児童みんなで楽しく昼食できる給食室

「みんなといっしょに食べる給食はおいしいネー」△

◁
休み時間を利用し、元気に飛び、走り回れるプレイホール

▽ 新しい調理室で何を作るのかナー



△ 「勉強にも力が入ります。」、明るく健康的な普通教室

二百四十三名の精鋭が整列

―一月八日に出ぞめ式―

町消防団恒例の出ぞめ式が一月八日、町公民館を会場に行われた。

当日は、町内の十二分団より二百四十三名の団員が参加各分団ごとに整列して式典が行われた。

式典では、柏崎消防団長が出場人員を報告、続いて団旗入場、そして無火災と消防団員の安全を祈願して黙とう。

また、永年にわたって消防活動に功績のあった方々の表彰が行われた。

▽一糸乱れずに整列する団員たち

表彰者は次のとおり

( ) 内数字は分団名

▽秋田県知事表彰△

○有功章

堀井佐一郎(1)、藤原新蔵(3)、佐々木松之助(8)

○二十五年勤続章

鈴木礼一(6)、安田松雄(6)

鈴木秀夫(6)、桜庭金永(7)

安田末蔵(9)、成田一二(9)

船木亀蔵(9)、貝田仁郎(9)

丸野内多助(9)、菅生周治郎(11)、菅生民夫(11)

○二十年勤続章

佐藤知雄(2)、菅原長八(5)

安田一十三(6)、桜庭良一(7)

菅生勇(11)、菅生喜作(11)

▽消防協力団体

西村義子(天王本郷婦人火災予防組合)

▽消防協会長表彰△

○顕功章

菊地東太郎、三浦孫四郎、西村由蔵、菅原幸太郎

○十五年勤続章

菊地清(4)、菊地進(4)、鎌田鉄夫(9)

○十年精勤章

金子司(2)、笹渕海紀男(4)

菊地健太郎(4)、渋谷浩二(10)

菅原徳志(12)、菅原耕作(12)

▽男鹿南秋支部長表彰△

○七年勤続章

藤原金作(1)、小沼力(1)

谷欽作(1)、小柳繁春(1)、菊地清春(1)、菊地正美(1)

藤原廣(1)、鎌田仁麿(2)、石川延志(2)、高橋宜雄(2)

安田丈吉(6)

○優良消防団員

菊地正美(1)、畠山源一(1)

田仲茂(2)、児玉清(2)、

藤原正己(3)笹渕海紀男(4)

吉田幸雄(5)、安田為久(6)

加藤久男(7)佐々木松雄(8)

佐藤兼好(9)、渋谷健一(10)

菅生一男(11)、菅原耕作(12)

▽男鹿地区連絡協議会長表彰△

○五年勤続章

畠山源一(1)薄田芳則(1)

○一般協力者

村山永太郎、川崎秀雄

▽天王町長表彰△

○消防施設整備協力者

菊地福治郎、佐々木吉男、滝広明、鎌田義孝、菅原忠蔵

○無火災分団

第一分団(二田)、第三分団(江川)、第四分団(上出戸)、第五分団(大崎)、第十分団(渋谷)、第十一分団(中羽立)、第十二分団(細谷)

"B&G地域海洋センター"

体育館 プール が建設決定

町では、B&G財団地域海洋センターを建設すべく、誘致運動を進めてきましたが、過去二回の現地調査、書類審査の結果全国七十五市町村のうちから三十市町村が選出され、一月十六日に建設が決定されました。

地域海洋センターは、町民野球場の隣地に、約一千百平方メートルの体育館を、また天王中学校グランドの向いには二十五メートル、六コースの屋外アルミプールが建設されます。

体育館の建設は、本年三月に着工、九月には竣工となり十月上旬には利用可能となります。

プールは、五十六年度中に着工、来シーズンには利用できる計画です。

▽財団法人ブルーシー・アンド・グリーンランド財団(略称B&G財団)とは

B&G財団は、日本の青い海(B＝ブルーシー)と緑の大地(G＝グリーンランド)を場とし、青少年を中心として、海洋性スポーツなどの実践活動を通じて心身の練磨をはかり、「世界は一家、人類はみな兄弟」という言葉で代表される大きな世界観をもった豊かな人間性を養い、海への関心を深めるとともに、海事思想の普及をはかることを目的として、モーターボート競走関係者が競争開始二十周年記念事業として、後世に残る有益な事業を行うために設立された公益法人です。

また、B&G財団は、モーターボート特別協賛競争の収益金を財源として種々の事業を実施しています。これらの事業は**①施設づくり②指導者づくり③スポーツ組織づくり④海洋性スポーツ・レクリエーションの提供**の四本の柱を中心に展開しています。

郷土史コーナー【100】

銅壺(どうこ)

火鉢や囲炉裏に仕込んだ銅製の湯わかしである。

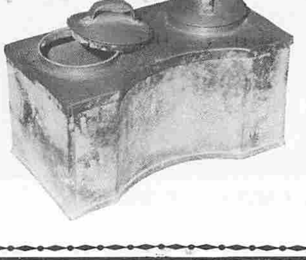
百姓家では、大きな囲炉裏に松釜木や稲藁などを燃やして暖をとったり、ものの煮炊(にた)きをしたりしたものだが、町人(天王では、チョニンと短く発音し、商人だけでなく、月給とり＝サラリーマンをも指した。)の財を成した家では炭を用いていた。

居間のよく磨かれた炉縁(ろぶち)のある囲炉裏の片隅に埋め込まれた銅壺は、赤金色(あかがねいろ)に光り、四季を問わず炭が置かれ、お湯がわいていた。来客があれば銅壺のふたをとり、小さなひしゃくでお湯を汲み立て、お茶を供した。

これは、昭和二十年代頃までの光景だが、百姓家の子どもの目には、優雅なものであり、羨しい限りであった。

魔法瓶の普及した現在、銅壺はその用を終え、町人と百姓との日常生活形態の相違もまたほとんど無くなっている。

(石川 記)



四地区に交通事故防止の看板を設置

—天王地区女性運転者会—

天王地区女性運転者会（会長真壁キサ）では、毎日のようにたえない交通事故の防止対策として、事故防止の標語を書いた立看板を町内の四カ所に設けた。

同会は、正しい交通ルールと、思いやりのある運転マナーの実践をはかり、事故防止と、交通安全の徹底をはかろうと昭和四十四年に発足、年行事として街頭安全運転の呼びかけ運動や運転技術講習会、また実地研修ドライブなど、はば広い研修と実践を行っています。

同会では、三年前にも八カ所に事故防止の立看板を設置しており、今回は古くなった看板を除去し、新しい看板と取り変えたものです。

看板の標語は

- ●飲むな、とばすな 安全運転！
- ●歩きながらいじわるしない ふざけない！
- ●曲りかど・余裕と 徐行でスマートに！
- ●安全は、家庭の中から しつけから！

…………です。

交通ルールを守り、安全運転に心がけましょう。

▷警察官の指導のもとに看板を立てる女性運転者会の会員たち（天王小前にて）

奨学金貸与生募集

町育英会

町育英会では、昭和五十六年度奨学金貸与生を次により募集します。

▼募集人員

高校、高等専門学校、及びこれに準じる学校の新入学者並びに在学者**十名以内**。また大学及びこれに準じる学校の新入学者、並びに在学者**八名以内**。

▼応募資格

本町に二年以上居住し、学術品行ともに良好で、学資の支弁が困難と認められるもの、

▼貸与金額

高校生 月額一万円以内
高専生 月額一万三千円以内
大学生 月額二万五千円以内

▼書類の提出期間

三月一日から二十五日までに、町育英会事務局（町教育委員会内）に提出してください。

なお、提出書類の用紙は町教育委員会にあります。

危険物取扱者保安講習受講案内

消防法第十三条の五の規定に基づき、危険物の取扱作業に従事する危険物取扱者の保安講習会を次により実施します。

▼とき 三月三日、四日のいずれか一日

▼ところ 秋田県正庁

●講習時間 午前九時三十分から午後四時三十分まで

●受付期間 二月十日まで

●受付場所 男鹿地区消防本部警防課

●受講料 一、六〇〇円（秋田県証紙による）

●その他 受講に必要な提出書類は消防本部警防課（〇一八五二三—三一一九）にあります。

全町バスケットボール大会を開催

全町バスケットボール大会を次により行います。

▼とき 二月八日（日）午前九時

▼ところ 天王小体育館

▼チーム編成 部落、または職場チームとする

▼資格 町内在住か、もしくは勤務しているもの

▼申込先 役場保健衛生課、鈴木為彦まで

※抽選は当日行います。

家庭バレーボール大会 二月十五日に開催

●第一会場 町公民館（若妻の部）

●第二会場 天王小体育館（壮年・主婦の部）

●第三会場 天王中体育館（青年の部）

※詳細については、町公民館か、地域の分館におたずねください。

農業基本調査にご協力を

農業基本調査が二月一日から実施されます。

農業に従事している世帯、及び事業所が対象です。

耕作面積、家族の就業状況、農機具の所有状況、家畜飼養頭羽数などについて調査します。

なお、調査項目については統計以外の目的に使用することはありません。

農業基本調査にご協力をお願いします。

—昭和56年度—
町・県民税申告相談を実施

昭和五十六年度、町・県民税の所得（昭和五十五年一月一日～十二月三十一日までの所得）申告相談を次により行います。

▽申告期間

昭和五十六年二月四日～昭和五十六年三月十六日まで

◎申告をしなければならない人

①昭和五十六年一月一日現在天王町の住民基本台帳に登録されている人（一月一日現在に他の市町村に登録されている人でも、生活の根拠が天王町にある場合は、天王町へ申告しなければなりません。）

②五十五年中の所得が給与所得のみで勤務先から町長あてに給与支払報告書が提出されている人は、原則として申告する必要がありませんが、次のような場合は申告する必要があります。

。給与所得以外の所得がある場合

。雑損、医療費控除を申告する場合

。二ヵ所以上の所得がある人は、確定申告をしなければなりません（たとえば給与所得と農業所得や営業所得等がある人）

◎申告をしなくてもよい人

。所得税の確定申告（青色または白色申告）をする人

。給与所得のみで給与支払報告書が勤務先から提出された人

※事業税の申告を必要とする人は、町・県民税の申告をすることによって事業税の申告書を提出する必要がありません。

▽申告相談のときの必要な書類

①町・県民税の申告書

②国民健康保険証・社会保険証（家族構成のわかるもの）

③源泉徴収票または給与証明書（勤務先からもらってください）

④営業所得の場合には、所得計算内訳書

⑤国民健康保険税、国民年金支払医療費、生命保険料の領収書または証明書

⑥大農具の修理費（一農具五万円以上のもの）支払小作料、水田基盤整備費に係る費用、客土費、借入金利子等の支払い領収書、農協精算書

⑦印かん

※税務署では、贈与税の申告が二月一日から、所得税の確定申告書は二月十六日からそれぞれ受け付けが始まり、どちらも三月十六日が期限です。税務署納税相談は三月十日以降申告期限までの期間に集中し、大変混雑いたしますのでお早目に申告をして下さい。

昭和56年度 町，県民税申告相談日程表

月日	曜日	対象地域	世帯番号（上2ケタ）	申告会場	時間
2．4	水	追分，長沼	53，54，55	追分分館	午前9時30分～午後3時30分
4	水	牛坂	52	牛坂分館	〃
5	木	上北野，追分西	50，51	北野児童館	〃
7	土	細谷	47	細谷分館	午前9時～午前11時30分
7	土	三軒屋	48	三軒屋分館	〃
9	月	上出戸	48，49	上出戸分館	〃
10	火	出戸新町	46	コミュニティセンター	午前9時30分～午後3時30分
12	木	下出戸	44，45	下出戸分館	〃
13	金	二田，鶴沼台	41，42	鶴沼台児童館	〃
14	土	蒲沼，棒沼台	43，59	蒲沼分館	午前9時～午前11時30分
16	月	二田	38，39，40	二田児童館	午前9時30分～午後3時30分
17	火	二田	31，32，33，34 35，36，37	天王町公民館	〃
18	水	大崎	26，27，56	大崎生活館	〃
19	木	大崎	28，29，30	〃	〃
20	金	羽立	05，06	羽立分館	〃
23	月	羽立	07，08	〃	〃
24	火	中羽立	04	中羽立分館	〃
24	火	渋谷	09	渋谷分館	〃
25	水	塩口	01，02，03	塩口分館	〃
26	木	江川	21，22	江川老人の家	〃
27	金	江川	23，24	〃	〃
28	土	児玉	25	児玉児童館	午前9時～午前11時30分
3．2	月	旭町，東荒町，西荒町，東湖町	13，14，15	戸主会事務所	午前9時30分～～午後3時30分
4	水	本町，下町，曲町下	16，17，18	〃	〃
5	木	神明町，上荒町	10，11，12，	天王本郷分館	〃
6	金	曲町上	19，20	〃	〃
7	土	塩口北野	57	塩口北野分館	午前9時～午前11時30分
7	土	羽立北野	58	羽立北野分館	〃

※　**都合により上記地域の申告日に申告できない方は，3月16日まで必ず役場税務課で申告して下さい。**

譲渡所得等の納税相談日程

月日	曜日	内容	対象	会場	時間
2．6	金	「譲渡お尋ね」個別記載指導	全町	天王町公民館	午前10時～午後4時
3．3	火	譲渡、山林、贈与、納税相談	〃	〃	〃

—追分乳児保育所—
入所児申請受付中

町では、昭和五十六年度の追分乳児保育所の入所申請の受け付けをしています。

対象は、昭和五十六年四月一日現在で六ヵ月以上、満二歳までの保育にかける乳幼児です。

入所希望の方は、入所申請書（役場民生係、乳児保育所にあります）に必要事項、添付書類をそえて、役場民生係か、追分乳児保育所にお申し込みください。

保育料は、各家庭の所得税や固定資産税によって違いますが、町で一部負担し、国の基準より安くなっています。

詳細については、役場民生係におたずねください。

階層	追分乳児保育所3歳未満
A	0円
B	0
C1	5,450
C2	6,100
C3	6,950
D1	7,600
D2	9,400
D3	10,000
D4	〃
D5	〃
D6	〃
D7	〃
D8	〃
D9	〃
D10	〃
D11	〃
D12	〃

※階層内容
A＝生活保護法による被保護世帯
B＝Aを除き町民税非課税世帯
C＝ABを除き所得税非課税世帯
D＝ABを除き所得税課税世帯

ちょっと"ひとこと"

正しい薬の知識シリーズ(1)

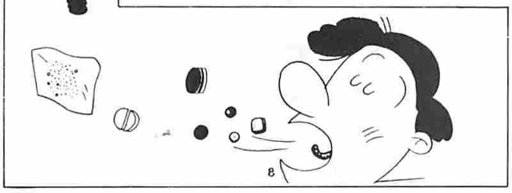
薬の上手な使い方

「薬は両刃の剣」と言われるように，その使い方によっては，良薬にも毒にもなりかねないものです。

そこで，薬を安全にかつ効果的に利用するため，次のことに注意してください。

◦説明文を必ず読んで，用法，用量を正しく守りましょう。

薬は，指示された方法と量を正しく守らなければなりません。なぜならば，薬の作用は，その量と深く関係があるからです。なかには，早く治そうと決められた量より多く飲む人がいますが，副作用があらわれるだけで，早く良くなるということはありません。



◦服薬時間を守りましょう。

薬の効果を正しく発揮させるためには，それぞれ定められた時間に飲まないと効果がなかったり，副作用を生じたりします。

薬の服用については，食前食後，食間とありますが，これを正しく理解して服薬しましょう。

◦服用時に注意すべきこと。

貧血の治療に使われる鉄剤は，お茶に含まれるタンニン酸と結合して吸収が悪くなります。また，抗生物質のテトラサイクリンも牛乳中のカルシウムやマグネシウムと結合して吸収が悪くなります。

服薬前後に飲酒した場合は，吸収が早くなり副作用をおこします。

事故を防ぎ，効果をあげるためにも，薬はさ湯か、水で服用しましょう。

薬を保管する時の注意としては，子どもの手の届かないところに置き，薬以外のものと区別しておくこと。また，湿気，日光，高温をさけて保管することに配慮して、安全に使いましょう。

二田 男子 女子 ともに制覇

第２回天王町ドッヂボール大会

第二回天王町ドッヂボール大会が、一月十八日町公民館天王小体育館を会場に行われた。

この大会は、ふだんあまりスポーツに接する機会の少ない四十歳以上の男女を対象に行われているもので、男子六、女子五の十一チームが参加した。

申し込みの時点では、男子九、女子八と昨年を上回ったが、人数などの関係で相ついで棄権し、もりあがりのない大会となった。

しかし、試合は熱戦がくりひろげられ、寒さを吹きとばした。

試合は十五人一組とし、十分ハーフで行われた。

「キャッ！」思わず黄色い悲鳴が飛びかう

ドッヂボールは、他のスポーツに負けず激しいスポーツで、試合が終ると誰もが息もたえだえとなり、汗でグッショリとなります。

男子では、二田チームがパスワークと攻撃に勝り、他チームを圧倒、昨年に続いて二連勝。

女子では、二田チームが昨年の覇者児玉チームを少差で押さえて優勝。男子、女子とも二田チームが制覇した。

成績は次のとおり

▽男子

優　勝　二田チーム
準優勝　江川チーム
三　位　塩口チーム
〃　　　児玉チーム

▽女子

優　勝　二田チーム
準優勝　児玉チーム
三　位　天王チーム
〃　　　大崎チーム

犬を放さないで

犬の放し飼いが増えています。

「うちの犬は、従順なので大丈夫」という人がいますが、犬の嫌いな人や、恐怖感を持っている人もいます。他人に迷惑をかけないよう、必ずつないでください。

犬の放し飼いは、法令で禁止されており、罰せられることもあります。また、他人の身体や財産に害を与えたときは、損害賠償や慰謝料の支払いを要することもあります。

保健所では、毎月一定日に不用犬を回収しています。

今月の不用犬回収日は、**二月四日（水）**です。

不用になった飼い犬は、当日午前九時までに役場前につれてきてください。

お知らせ

▽三歳児健康診査
◦とき　2月4日（水）
◦対象　S52年7月1日～8月31日
◦受付　12時30分～13時30分
◎S51.9.1～S52.8.31生まれの方で、まだ三歳児健康診査を受けていない方は、今回受けるようにしてください。

▽一歳半健康診査
◦とき　2月6日（金）
◦対象　S54年7月生
◦受付　13時～13時30分

▽乳児健康診査
◦とき　2月18日（水）
◦対象　S55年9月生
◦受付　12時30分～13時
◦対象　S55年11月生
◦受付　13時～13時30分

▽離乳食教室
◦とき　2月18日（水）
◦対象　S55年5月生
◦受付　10時～10時30分

※いずれも町公民館が会場です。

短歌

天王町短歌会（十二月分）

追分　佐藤　生子
ゆかりある人に思えて追すがり返りみたれどつめたく去りぬ

羽立　鈴木　秀夫
渓谷の水の流れの音ほそり山は静かに冬を待つがに

二田　村井　広子
手づくりの丹前贈り老姉の安否気づかう母がこの頃

江川　伊藤テツヱ
たづね来て暇だとこぼす老母に裏の畑の枯豆あたふ

追分　池端　キサ
父の亡き悲しみ隠し酔いしれて仏間にひとり語る息子の声

追分　赤羽　喜美
垣根越しに朝な夕なに声かけて隣りとなりし人となごめる

俳句

天王俳句会（一月分）

上北野　佐藤せい子
たれかれに良き顔つくる年始め

天王　京谷　郷愁
新暦宗匠の筆なる墨の色

二田　山田　琴
闘鶏の湯気たつ土場に漁夫来る

大崎　菅原　由松
積雪の垣根に通う山の鳩

天王　米谷　冬華
大吉のみくじにとまどう初詣

塩口　桜庭与三郎
記ること老いて少なき初日記

天王　児玉　伯秋
暦はぐ妻は冬至のもの買いに

追分西　鶴谷　トシ
包丁の力余りし氷頭なます

国民年金

保険料の納付はおすすめですか

国民年金の保険料は、納付期限までにキチンと納めていますか。まだ納めていない方は早めに納めてください。

保険料を納付期限までに納めていないと、万一病気やケガなどで障害者となったときの障害年金や、不幸にしてご主人を亡くされたときの母子年金を受けられないことがあります。事故が起きてからあわてて保険料を納めても間にあいません。また、保険料を何ヵ月分も未納にしておきますと、金額が多くなり、納めにくくなるばかりでなく、将来老齢年金を受けるために必要な保険料納付済期間は足りなくなるおそれがあります。

このようなことのないよういま一度、納め忘れがないかよく確かめてください。

あなたの暮しを守る大事な年金です。年金権を失わないためにも保険料は必ず期間内に納めましょう。

また、任意加入の人は保険料を滞納すると、保険の効力を失いますので、期限まで必ず納付してください。

訂正

広報前号において老齢年金の中で、五年年金月二二、六〇〇円から、三二、六〇〇円となっていますが、**月二〇、一〇八円から、二二、六〇〇円**の誤りですので、訂正しておわびいたします。

交通災害共済に加入しましょう

自動車の急増、スピード化により、きのうもきょうも交通事故はたえません。いたましいニュースが毎日のように私たちの日常生活に暗いかげを投げかけています。

そこで、**県内七市六十ヵ町村民お互いの助け合いに**よって、交通事故の被災者を救済し、明るい生活を守ろうというのがこの**交通災害共済組合制度**です。

▽加入のできる人

町在住の人で、住民基本台帳に記録されている人、外国人登録をしている人、または組合加入市町村の事業所、学校等に通勤、通学している人。

▽掛金一人三百円

（年度中の加入もできます）

▽共済期間

四月一日から、翌年三月三十一日まで。

申し込み、及び詳細については役場総務課におたずねください。

「無償で払いさげ ハラへ町営住宅」

町では、字ハラへの町営住宅の空家四棟を無償で払いさげします。

払いさげ申し込み資格は、町内に住む世帯主であることが第一条件で、一人一棟に限られます。

払いさげ希望者は、二月二日まで役場建設課にお申し込みください。

希望者が払いさげ棟数を上回ったときは抽選で選出し、選出された方は基本条件として、五十六年三月末日まで撤去し、後かたづけを行い、完了したときは建設課の確認を受けなければなりません。（基礎は、町で撤去します。）

俳句「春立つ」

渡部 六愁

春立つや茶のみ友達呼び入れる
「吉」と出て厨あかるし立春光
風の色替えて春立つ鶏の声
立春光焼藷の笛遠くなり
春立つや作文まとめ子の笑顔
足拍子とって立春光のなか
立春や寡婦にひとつの区切りつけ
種牛の力蓄わえ春立ちぬ

慶弔だより

お誕生おめでとう（十二月中）

ハラへ	籾山堅悦	長女 麗子
羽立	安田善輝	長女 亜希子
北野	関 正股	二女 礼子
御休下	児玉敏廣	長女 真理子
道合	鎌田一法	長女 千幸
児玉	松村正幸	二男 忍
羽立北野	青山 均	長女 瑠美
羽立	安田 寛	二女 瑞恵
コアツコ	畠山修蔵	二男 真矢
天王	杉渕景悦	長男 健一郎
御休下	藤原忠博	長男 清文
不動台	桜庭幸二郎	二男 裕治
一向	畠山光春	二女 英子
天王	石黒達也	長男 宗也
塩口北野	小野義次	長男 義人
下浜山	佐々木善信	長男 忠明
長沼	原田光春	二女 優美
長沼	三浦 忠	長男 聡範
上江川	小沼安廣	長男 博幸
羽立	安田堅悦	長男 堅司

二人の前途を祝福します

（羽立）	安田義代	（大潟村）	村上妙子
（天王）	越後谷登	（福島県）	大津保子
（宮の後）	佐藤久光	（秋田市）	桑原綾子
（鹿角市）	根守伸一	（二田）	中村恵利子
（細谷長根）	菅原正光	（秋田市）	小野妙子
（男鹿市）	豊沢司朗	（羽立）	鈴木美貴子
（秋田市）	田口 實	（下出戸）	前田順子
（羽立）	西村敏雄	（能代市）	遊谷育子
（大崎）	三浦光夫	（昭和町）	菅原千代子
（昭和町）	藤原武雄	（天王）	京谷恵子
（上江川）	天野啓紀	（男鹿市）	進藤数子
（長沼）	奈良孝行	（長沼）	奈良直美
（長沼）	成田憲康	（男鹿市）	橋本まり子
（山本町）	吉田廣正	（追分西）	佐藤真理子
（八郎潟町）	工藤 勉	（塩口）	桜庭富士子
（二田）	遠間孝貴	（沖縄県）	宮里弘美
（二田）	佐藤 肇	（秋田市）	鷲谷登志子
（秋田市）	斎藤賢二	（二田）	工藤幸子
（上出戸）	渡部成富	（鹿児島県）	牧口万里子
（大崎）	三浦秀人	（茨城県）	渡辺由美子
（塩口）	桜庭健光	（秋田市）	鎌田智恵子
（男鹿市）	相馬和夫	（大崎）	三浦順子
（二田）	工藤信彦	（男鹿市）	伊藤チヱ
（五城目町）	猿田豊和	（天王）	石川栄美子
（埼玉県）	渡井 一	（二田）	武田文子
（昭和町）	徳原武郎	（江川）	藤原ゆき子
（秋田市）	菅原 貢	（秋田市）	菅原嘉代子
（五城目町）	石川和美	（御休下）	児玉幸子
（羽立）	西村邦明	（男鹿市）	板橋祐子
（大崎）	吉田義信	（秋田市）	伊藤節子
（熊本県）	前田清尊	（羽立）	安田けい子
（秋田市）	三浦博信	（二田）	真壁誠子
（上狼縁）	菅原光男	（昭和町）	沢井みのり
（二田）	畠山竹志	（男鹿市）	伊藤晃子

おくやみ申しあげます

天王	村山久巳	42歳
塩口	桜庭ハルヱ	62歳
追分	近藤千枝	68歳
羽立	鈴木サタ	92歳
追分	村山 孝	59歳
天王	米谷貞之助	79歳
江川	児玉弥市	84歳
大崎	三浦トキ	82歳

善意ありがとう

このたび、二田三六の中村義美さんより、父甚助さん死亡の際の香典返しとして、金三万円を町社会福祉協議会に寄せられた。